



Light Up Rotary

第2780地区
大磯ロータリークラブ



2014～2015年度RI会長
ゲイリー-C. K. ホアン

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

★事務所：神奈川県中郡大磯町国府本郷546大磯プリンスホテル内 TEL：0463-61-1111(木) TEL/FAX：0463-36-2255

★例会：毎週木曜日 12:30～13:30 大磯プリンスホテル TEL：0463-61-1111 FAX：0463-61-6281

会長 守屋 紀忠

会長エレクト 河本 親秀

幹事 井上 浩吉

第2332回 例会 平成27年6月25日 (晴) No.46

■司会：大藤 勉

■点鐘：守屋 紀忠

■合唱：それこそロータリー

◇プログラム ・ 7月2日：クラブ協議会、理事会 ・ 7月9日：クラブ協議会、米山奨学生アゆいんさん来訪

◇出席報告

例会	会員数	出席数	出席率	メークアップ	修正出席率
2332回	17(15)	10	66.67%	—	—
2330回	17(15)	10	66.67%	—	—

◇欠席者(6名) 小林、宮澤、石山、原、
笹尾、斎藤(正)さん

◇メークアップ(0名)

◇ゲスト：故鈴木勝さんご夫人昌子さん

元会員・古田正雄さん

◇おめでとうございます



誕生日祝：
井上浩吉さん
(6/21)

誕生日祝有り
難うございました。
テレビでよく女性は七の倍数、
男性は八の

倍数と言います。今年82才。八の倍数の88までには大分間がありますが、そこまで頑張ってクラブの会員として足を引っ張って行こうと思いますので(笑)、これからも宜しくお願い致します。

◇会長報告

守屋 紀忠会長

年度最終の例会になりました。

昨日第8グループの現・次合同
会長・幹事会が平塚の龍園で開
催され第8Gの四つの決まり事の
引き継ぎが行われました。

皆様のご協力がなければこ



の1年無事につとまらなかったと思います。まして
年度中に幹事さんの交代がありまして、井上さん
にお願いしてお骨折り頂き有り難うございました。
これからは一会員としてやって参りますので、宜しく
お願い致します。有り難うございました

◇幹事報告

井上 浩吉幹事

回覧：

- ・伊勢原RC事務局連絡先変更のお知らせ
- ・全国ロータリー・ポリオプラス・プログラム研修セミナーのご案内と登録について
- ・ロータリー財団への寄付金2カ年比較表

・7月のロータリーレート：124円

・第27回なぎさの祭典への協賛寄付お願い

今日で幹事を終わる事が出来ます。皆さんのお力添えで何とか無事に過ごせる事が出来ました。今後とも宜しくお願いします。



◇委員会報告

☆スマイルボックス

太田 知加子さん

・古田正雄さん：鈴木様の突然のご逝去 心よりおくやみ申しあげます。皆様と大磯RCのご発展を祈念申しあげます。

・守屋紀忠さん：井上さん誕生日おめでとうございます。

・井上 浩吉さん：誕生祝いありがとうございます。

・河本 親秀さん：井上さん誕生日おめでとうございます。鈴木さんの奥様お出で頂き有難うございます。勝さんを偲びごめい福をお祈りします。

・百瀬 恵美子さん：井上さん誕生日おめでとう。鈴木勝さんありがとうございます。奥様ようこそ。

・太田 知加子さん：井上幹事、お誕生日おめでとうございます。いつもの御活躍とすばらしい御指導をお願い申し上げます。

・田中敏治さん：井上さん誕生日おめでとうございます。これからも宜しくお願いします。



☆河本親秀会長エレクト：

1. 先日地区諮問委員会があり、4月末現在クラブ会員一人当たりロータリー財団寄付額順位表、米山記念奨学会寄付額順位表が配布されました。以前に報告しました3月末現在のR財団寄付では一人280ドルで地区第一位でしたが、4月末ではその上に茅ヶ崎RCが444ドルが出てきて第2位になりました。5月末までが期限ですので更に上が入るかも知れません。

一方米山記念奨学会寄付は何と64クラブ中最下位の5,217円(普通寄付一人5千円だけ)でした。見事に？最上位と最下位に分かれています。うっかり・・・？。

2. 昨日平塚の龍園で現次会長・幹事引き継ぎの集まりがありました。現会長から次年度会長の紹介があつて、現会長・幹事は竹万さんへ移動、打ち上げ会をやられました。我々はそのまま残って食事をし、次年度についての連絡事項が伝えられました。

・ガバナー公式訪問について、卓話はプロジェクターを使う。

・次年度ロータリーデーを2月21日に

・青少年交換は次年度は平塚南がホスト

・前ガバナー補佐・桐本美智子次年度ロータリーの友地区代表委員から、各クラブで「友」の卓話をとの申し入れ

・高校生奨学金制度の継続(次年度限り?)

3. 会長幹事会で原貫太君のバングラデシュ国際協力隊に関する卓話を各クラブに招いて貰うよう第2回現地渡航報告書とメモを配布して5分ほど話をさせて貰いました。反応は良かったですが原君が8月半ばに交換留学で渡米するので、日程的には難しいかも知れません。しかしあれだけ頑張っている若者のためにと頑張ってきました。

☆大藤勉SAA：

私も昨日次年度幹事と言うことで会長幹事会に出席しました。河本さんの原貫太さんを各クラブの卓話に呼んで欲しいという話の反応は良かったです。しかし8月半ばまでと言うのは難しそうに見受けました。

私も今日でSAAを終わります。一年間あつという間でした。来年は田中さんをお願いします。

鈴木勝さんを偲ぶ会

(12時30分より特別料理会食)



司会進行 新宅文雄さん

司会者：生前の鈴木勝さんの生前のお姿を偲び、ここに「偲ぶ会」を開式します。

守屋紀忠会長挨拶：

奥さん、勝さんが亡くなられて50日くらい経ちますか、これから色々実感されてくると思います・・・。

はじめに黙祷を捧げたいと思います。ご起立お願いします。” 黙祷”



鈴木さんと同じ頃に入られた方々にもお手紙差し上げましたが、昼間と言うことで、殆どの方が都合がつかなくて、古田さんがその代表になって頂く形になりました。古田さん有り難うございます。

齊藤ドクターが鈴木さんの笑顔を偲びながら会をやったらどうかと言って下さってこの「偲ぶ会」を行う事になりました。

鈴木さんは私と同じ施設農業の大先輩で小磯の若手育成の事に手を貸して下さい以来言葉を交わす事になりました。その後農協の会合でよく会い、ました。お酒を飲むと陽気になり、お酒に似合う方でした。

ロータリーを進めて頂いたのも鈴木さんでした。人生前半は仕事に夢中でしたので、後半は楽しませて貰おうと言うことで女房の許可を受けて、鈴木さんも家に来て頂いて入会しました。

農業者同士の言葉は何か通じ合うところがあり、2005年に鈴木さんが会長になる時に幹事を頼まれたのですが、当時私は農協の役員を務めていたのでお断りして伊藤さんがやって下さり、その代わり役員が終わった翌年、片野会長の時に幹事をしました。

クラブの納会を箱根龍宮殿で行ったとき玄関に御駕籠が置いてあった。鈴木さんと担ごうかと言うことで鈴木さんが先棒、私が後棒になって大堀さんに乗せて廻った事を思い出します。鈴木さんにはそういった茶目っ気がありました。

又クラブの仲間4人組で毎年旅行をしておられましたが、2年連続で台風に遭い、1回は台風を連れて帰ってきた事もありました(笑)。そんなことを苦にされずに飄々と話されていました。

ある時誕生祝だと言って誘われ、誰の誕生祝かと思っについて行ったら自分の誕生祝を自分でやって、

何人もの人を接待されていたので吃驚した！(笑) お酒と歌が好きだったからそういう機会を作った・・・(笑)。

まつりの笛を専門でやっておられ、小磯の西の先生だった。結構大勢教えておられた。その教えた人達が今祭りの笛を吹いている。なかなか多岐にわたる人で、泰の国王に招待された話など聞いておられるでしょう。

私がロータリーに入会したときに言われた言葉が「これで守屋と一生つきあえるな!」。ロータリーで一生会えると言うことでしたのに・・・早かった・・・。2013-14年度2回目の会長を引き受けられたときに幹事を頼まれ、前回断った事があるので今度はやりましょうと引き受けたんですが3月にPETS(会長エレクト研修会)に出席された後、体調が悪いと言うことで市民病院に入院となり、会長も急遽百瀬さんに交代して、結局百瀬さんと組んで幹事をやらせて貰う事になった・・・。

闘病生活2年間であちらに行ってしまうわ。鈴木さんは農業・ロータリーを含めて私の師でありました。

各会員からひとこと

井上浩吉さん：

鈴木さんとは年が近かったせいで親しくしていました。鈴木さんが国賓待遇で泰へ行かれたときの話が非常に印象に残っています。飛行機で泰に着いたときに自分の旅行バッグがない。大騒ぎしていたら泰の国王付の人が来て、鈴木さんの鞆はとうにホテルに着いています。それで一安心して宮殿に行っただんですが、何せ国賓ですので”もてなし”が違う。何から何まで自分で荷物を持つ事がない。レセプションで食事の席について乾杯して・・・そういう話をずっとしてくれました。本人は経験がないので最後まで舞い上がったままで終わったとの事でした。大磯の人で泰国で国賓招待を受ける人はいません。何故招待されたのかと聞くと「農業指導だよ!」と、鈴木さんの得意はキュウリでした。

ロータリークラブに来た時でも、陽気が変わるとキュウリが急に大きくなっちゃって規格外になってしまう。お温度差、湿度、水やり等に非常に神経を使うと言う話をしてくれました。一度鈴木さんのキュウリを食べたいと言ったら持って来てくれた。その後、何かの機会に、百瀬さんが鈴木さんのキュウリ

ウリを漬け物にして持って来て食べた事があります。

鈴木さんのお酒の飲み方はとても綺麗でした。歌も上手かったし、小気味のよい人で私の憧れの人でもありました。

小磯の祭りや仕来りなどを質問すると懇切丁寧に色々な行事の仕来りを話してくれました。

何しろ鈴木さんは歌が上手かったし、色々な思い出があります。皆さんもそうと思いますが、鈴木さんは本当にいい方でした。

河本親秀さん：

鈴木さんが入会してくれそうだ、それは良い！と言っていたら、どうも奥さんが反対しておられるらしい。「説得に行こう」となって、伊藤さん、片野さんと私の3人で夜ご自宅を訪問しました。丁度15年前のことです。話しの中で、奥さんのご心配はどうもロータリーというのはお酒を飲む仲間の会ではないか？夜よく呑みに出かけるのでそれが又増えるのではと心配されているようでした。「ロータリーは昼の会合で、飲み会ではないのでご安心を！」と申し上げて、奥様承認の上で入会頂いたものでした。

何時も飄々として拘りのない親しみの持てる方でした。今日百瀬さんの発案でアルバムを作る為に過去のロータリーの写真を探しました。歌好きの鈴木さんを象徴するものとして、私が探し出したかったのは鈴木さんが懇親会で浴衣姿でカラオケを熱唱されている姿でした。それを百瀬さんがお持ちでした。

鈴木さんの印象は大地にがっしりと根を張って立っている木のような人と言う事です、身体もがっしりされているし農業をされているという思いがあつて、土＝大地と連想したかも知れません。そういう匂いのする方でした。

今日遺影として飾ってある写真がロータリーで撮った写真である事を知りました。鈴木さんが気に入られて奥様にこれを使いたいと生前に言われたとの事で、嬉しく思います。

百瀬恵美子さん：

鈴木さん！ とても寂しいです。

鈴木さんが会長の時私入会したんです。入会式の時鈴木さんが「女の人の胸にバッジを付けるなんて手が震えちゃうよ！」と言われたことを覚えています。とても温かい人だし、会長を経て1年1年鈴木さんの人柄がよく分かって来て、地に足を着けて、しっかり人生を送られている方だと思いました。

私も鈴木さんの作ったキュウリが大好きで、よく箱ごと安く分けて貰って、漬け物にして他人に食べ

て頂いたりしました。キュウリを食べると鈴木さんの人柄が伝わってくる気がしました。もう食べられないのが残念です。

鈴木さんは歌が好きで上手で、ここの写真にあるように「箱根のひと」をデュエットで歌いました。今も楽しい思い出に残っています。

鈴木さん！ 又会えるように生まれ変わってきて下さいーい……。長い間有り難うございました。

田中敏治さん：

私は去年8月に入会しました。鈴木さんが体調を壊され、回復された後出席されるようになった時、何時もニコニコ、柔和な声で、優しい顔で話されていたことが大変印象に残っています。数ヶ月の間でしたが何時も温かく声を掛けて頂いたことを感謝しております。

太田知加子さん：

河本さんが撮られた写真に鈴木さんの良いところが一杯出ていて……。おしゃれな方で私、女から見ても何時もおしゃれな方だなあとお会いするのを楽しみにしておりました。今もおしゃれをして何処かから見ていて下さると思います。鈴木さん本当に有り難うございました。

野田幸嗣さん：

私は10月に移動して参りまして11月から仲間に入れて頂きました。僅かの間でしたが、何時も人柄を映し出されるような優しい笑顔と優しい口調が私の印象に残っております。ホテル業と農業とのコラボレーションというのはとても大切と思っております。出来ればそうしたお話しをする機会があったら良かったのになあと思っております。有り難うございました。



元会員＝古田正雄さん：



鈴木さん思い出というのは、どちらかというと明るい時間でなくて夜の暗い時間の事が多かったです。

私が1回目ロータリーに入れて頂いた時の会長は新宅さんで、

井上さんと一緒に湘南マツダの本社へお見えになり、入会を勧められたのですが、当時会社も少し苦しい時だったので、1年待って頂いて入会しました。

その後転勤で、あちこち移動し、マツダをリタイアした時に2度目の入会をさせて頂きました。その都度、夜のお誘いで一番最初に声を掛けて下さったのが鈴木さんで、本当に温かい、さりげなく声を掛けて頂いて、決して負担を掛けないよう温かく接して頂きました。

今回守屋会長から「偲ぶ会」の案内を頂いた時に、家内と鈴木さんとの思い出を話したのですが、家族会で鈴木さんご夫婦の”おしどり”ぶりが非常に家内の印象に残ってしまして、ご夫婦の仲の良さ、鈴木さんの快活さと奥様が側に寄り添っておられる微笑ましい姿が家内にとって素晴らしい思い出だったようです。奥様に伝えて欲しいと言付かって参りました。

もう一度生前にお目にかかりたかったなと思いながら今日参りました。本当に鈴木さん有り難うございました。

新宅文雄さん：

奥さん、夫婦げんかなどやはりやりましたか？
(笑) 喧嘩したのを見たことないし、そんな雰囲気はないですよ。 (会場：「そうですね」。「奥さんに睨まれると鈴木さん優しくなるんだよ」・大笑) 鈴木さんが真剣に怒っている姿を見たことがない。(会場：若い時は？分からんよ・笑) 鈴木さんは戦中平塚の農業高校に入られた。(奥様：自転車通学していたが背が低かったので子供用自転車のサドルを改造して乗っていたとの事)

鈴木さんから直接聞いた話で「女房には苦勞掛けてんだよ。感謝してる30数年間親の面倒を見て貰った。」と言ってました。これほどの女房はいなかったらと感謝されていたと思います。

中丸に鈴木薫という弟さんがおられ、区長をやられ、今は六所神社の総代をされています。立派な兄弟、子供さんも立派に成長され、鈴木さんは家族皆で幸せな恵まれた人生であったのではないかなと思います。

奥さんは何歳で結婚されたのですか？

きっかけは？

奥様：私が21才、主人が25才1日でした。農家なので結婚は早いです。早く手伝わせないと・・・。

(笑) きっかけは叔母さんの紹介でした。

守屋会長：

今日は斉藤ドクターが体調が悪くて欠席され残念がっておられました。ドクターは鈴木さんの病状について色々アドバイスされていたので、鈴木さんが亡くなる前に会いたがっておられましたのに・・・。

同級生の片野さんも都合が悪く欠席です。

会員と奥様との間で談話が弾み、「鈴木さんを偲ぶ会」が明るい雰囲気で行進して行きました。

奥様から感謝の言葉があり、参加者の記念写真を撮り、鈴木さんのロータリー写真アルバムを贈呈。閉会しました。(14時30分閉会)

